
ショーケース・ティービー、滋賀大学とビッグデータ分析で提携 DMP「ZUNOH」とAIを活用し、コンバージョンを予測する実用的なモデルを開発

株式会社ショーケース・ティービー（東京都港区赤坂、代表取締役社長：森 雅弘 以下、当社）と国立大学法人滋賀大学（以下、滋賀大学）は、実務ビッグデータを活用したAIによる分析・研究で、提携しましたのでご報告いたします。滋賀大学データサイエンス学部を拠点に、当社のコンバージョンDMP「ZUNOH」をはじめとするWebマーケティングのビッグデータと、コグニロボ株式会社（代表取締役：和田 温 以下、コグニロボ社）が有する機械学習などのAI技術やデータ分析ノウハウ、ならびに滋賀大学データサイエンス教育研究センターが有する分析手法を応用し、実務での本格的なデータサイエンス活用について、互いの知見・経験を持ち寄り、産学連携で教育・研究・産業への活用に取り組んでまいります。

滋賀大学は、今年4月にデータ収集、分析から意思決定、さらに新たな価値創造までを担える人材の育成を目的に日本初の「データサイエンス学部」を発足しました。学部長には、竹村彰通教授（データサイエンス教育研究センター長、前東京大学大学院情報理工学系研究科教授、元日本統計学会会長）が就任。情報通信技術が発展し、ビジネス、医療、教育、行政などあらゆる分野でデータ分析力が求められる中、より実践的なプログラムを学生に提供すべく、学外との連携にも注力しています。



（左から、滋賀大学 笛田薫教授、滋賀大学 高田聖治教授、滋賀大学 竹村彰通教授、
当社社長 森雅弘、コグニロボ社 和田温社長、当社取締役 高山慎太郎）

NEWS RELEASE

■研究内容

匿名ユーザのインターネット上での行動情報と属性情報をもとに1億3,900万件以上におよぶコンバージョン履歴を独自のアルゴリズムで統合・構築をしたDMP「ZUNOH」と、金融・不動産・人材・EC業界を中心としたWebマーケティングに関する実務ビッグデータを結合し、滋賀大学データサイエンス教育研究センターが持つデータ分析技術を応用することで有益な解を導き出し、まだコンバージョン（成約）に至っていないユーザ群の中から成約確度の高いユーザ群を予測し、ビジネスの改善につながる実用的なモデルを開発し、さまざまな分野への活用を研究します。

■滋賀大学データサイエンス学部長、研究担当者 略歴

・竹村 彰通 氏（データサイエンス学部長 教授、データサイエンス教育研究センター長）

東京大学経済学部卒（1976）、同大学院経済学研究科修士課程修了（1978）、スタンフォード大学統計学大学院修了（1982）、スタンフォード大学統計学部客員助教授（1982）、パーデュー大学統計学部客員助教授（1983）、東京大学経済学部助教授（1984）、同大学経済学部教授（1997）、同大学大学院情報理工学系研究科教授（2001）、滋賀大学データサイエンス教育研究推進室長（2015）を経て現職。

・高田 聖治 氏（データサイエンス学部 副学部長 教授）

東京大学理学部数学科卒（1988）、同大学院修士課程修了（1990）、郵政省、ミシガン大学大学院、総務省、厚生労働省、内閣府等を経て現職。

・荒井 隆 氏（データサイエンス教育研究センター 助教）

名古屋大学大学院多元数理科学研究科博士後期課程修了、博士（数理学）、京都大学大学院情報学研究科特定研究員、情報・システム研究機構統計数理研究所特任助教を経て現職。

■コグニロボ株式会社 会社概要

・代表取締役 : 和田 温

・設立 : 2016年10月

・事業内容 : AI（機械学習、深層学習）を活用したデータ分析事業
AIを活用したコンサルティング事業、教育事業
日本市場におけるAdatos社製品・サービスの販売代理事業

・URL : <http://www.cognirobo.com>

NEWS RELEASE

【株式会社ショーケース・ティービー 会社概要】 東証1部 証券コード：3909

- ・本社所在地 : 東京都港区赤坂3-21-13 昭栄赤坂ビル4F
- ・代表取締役社長 : 森 雅弘
- ・設立 : 1996年2月1日
- ・事業内容 : Webサイト最適化技術により成約率を高める「ナビキャストシリーズ」の提供およびDMPを活用したWebマーケティング支援、AIを活用したデータマーケティング支援
- ・URL : <http://www.showcase-tv.com>

■報道機関からのお問い合わせ■

株式会社ショーケース・ティービー 管理本部 広報・IRグループ

担当 : 島田

電話 : 03-5575-5117

eメール : info@showcase-tv.com